

知行合一

学校教育目標

潤いと輝きにあふれる学校

芦北町立田浦中学校
学校だより 第19号
令和元年11月26日
文責 校長 畑口益喜

きりぎりす 鳴くや霜夜の さむしちに 衣かたしき ひとりかも寝む
後京極摂政前太政大臣 (百人一首 91)



葦北郡中学校音楽会

14日(木)午後、つなぎ文化センターで音楽会が開かれ、本校からは3年生が参加しました。担任の坂本先生は「金賞を取るぞ!」と意気込んでいたようですが、コンテストではありません。

全員合唱「夢の世界を」の後、佐敷中、湯浦中の学年合唱、学級合唱が続きました。休憩を挟んでいよいよ田浦中の出番。文化祭で歌った「あすという日が」

と「正解」の2曲を披露しました。文化祭と比べても、指揮者のTくんはより柔らかく、Kくんはよりダイナミックに。2人とも気合いが入っていました。Sさん、Yさんの伴奏もばっちり、合唱の声もよく出ていました。3年1組の学級のまとまりを見せました。

熊本県発明工夫展

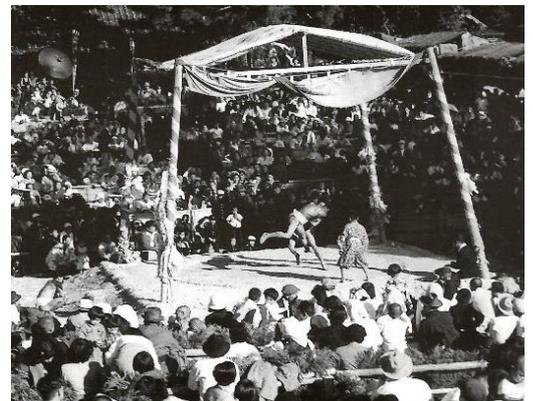
郡市代表として熊本県発明工夫展に出展していた、Mさんの「マジックテープで簡単スプーン」が日本弁理士会会長奨励賞に、Yさんの「夏も快適、涼しいうちわ」が優賞を受賞し、13日(水)の授賞式に出席してきました。Mさんの作品は全国大会に出展されます。



阿蘇神社例大祭

18日(月)、田浦阿蘇神社例大祭が行われ、今年も中学生が空手の演武を奉納しました。雨天のため例大祭を神社で行った後、会場を田浦中の武道場に移しての奉納行事でしたが、多くの方にお集まりいただき大変賑わいました。

※写真は「20世紀のたのうら写真集」より、九州各地の力自慢が集まったそうです。



12月 師走 December 何と言っても修学旅行!

- 2日(月) 生徒会役員選挙
- 5日(木) 会長・副会長任命式
- 10日(火)~12日(木)
2年生修学旅行(関西方面)
- 14日(土) 3年生招福餅つき
- 18日(水) 避難訓練
- 24日(金) 2学期終業式



心の教室相談員 鬼塚和子先生来校日 2日(月)・6日(金)・13日(金)・16日(月)・18日(水)・20日(金)
スクールカウンセラー 12月はありません

【秘密の部屋】 敬老会でのNくんのあいさつ、みんな笑顔になりました。

【敬老会】011028

昨日は田浦1・2地区の敬老会のお祝いの会が開かれました。中学校にも協力をお願いがあり、飾り付けと敬老会の皆さんへのお祝いメッセージをすることになりました。

メッセージ担当は誰にしようかと思いましたが浮かんだのは中田大雅くん。写真に写っている表情がいつも笑顔、中体連選手激励式の司会や英語暗唱大会でも大きな声で発表ができており、敬老会の皆さんにもきっと笑顔を届けることができると思いお願いしたところ、快く引き受けてくれました。こんな内容でした。よか孫ですね。(H)

今日は敬老会おめでとうございます。ぼくもおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に住んでいますが、毎日楽しく暮らしています。おじいちゃんには送り迎えをしてもらったり、おばあちゃんにはご飯を作ってもらったりしています。

ぼくのおじいちゃん、おばあちゃんは元気で優しく、話をしているととても楽しい人です。近所のおじいちゃん、おばあちゃんたちは、笑顔で元気でとても優しい人たちです。田浦のおじいちゃん、おばあちゃんたちの良いところは、みんな仲が良いところです。

この前、学校で「すすめ」のおじいちゃん（尾崎吉秀さん）にお話をさせていただき、一度しかない人生を大切にすることが大事だと感じました。ぼくも人生を大事にして、おじいちゃん、おばあちゃんたちのように優しく、笑顔の大人になっていきたいと思います。

これからも健康に気をつけて長生きしてください。



【高く遠い夢】011113

今日は道德のローテーション授業の私の当番日です。プロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎さんが70歳の時にエベレスト登頂（8848m）を成し遂げた「高く遠い夢」という授業を3年生で行いました。

三浦さんは1970年に、エベレストの8000m地点からのスキーでの滑降に成功、54歳になった1985年に南米最高峰のアコンカグアからの滑降を成功させ、世界7大陸最高峰からの滑降を達成しましたが、それによって目標を失い、不摂生な生活で健康状態も悪くなったそうです。

65歳の時に、「70歳でエベレスト登頂を成功させる」という目標を立て、手始めにと札幌の家の近くの藻岩山（531m）に25kgほどの荷物を背負い登ったところ、ゼーゼー、ハーハー。日頃藻岩山を登られているおじいちゃん、おばあちゃんにもどんどん抜かれていく始末。そこからトレーニングを開始、2003年5月22日に世界最高齢記録となる70歳7ヶ月での登頂を果たしました。



その後も、80歳でのエベレスト登頂成功。86歳でのアコンカグアからの滑降はドクターストップがかかり、現地で断念することにはなりましたが、夢への挑戦は続きます。

「より高い目標を目指して生きていくために必要なことは何だろう。」この授業のテーマです。あるインタビューで三浦さんは「なぜ挑戦し続けるのか？」という質問に対し、「老いは怖くない、目標を失うのが怖い」と答えています。

人生100年時代、今から目標を持って鍛えておかねばと、思ってはみたものの…。(H)